

SNS時代の メディアの読み解き方

2026年2月28日(土) 14:30~16:30
(14:00開場)

SNSの発達、メディアの多様化で情報があふれる現代社会。有益な情報交換が進む一方で、人を傷つけたり、選挙結果を変えたりするなど、その歪みも指摘されています。的確に情報を収集、活用するにはどんな知識や力が求められるのか。多くの取材現場を経験した講師からメディアとの向き合い方について学びませんか。

会場 | 放送大学奈良学習センター
Z306講義室

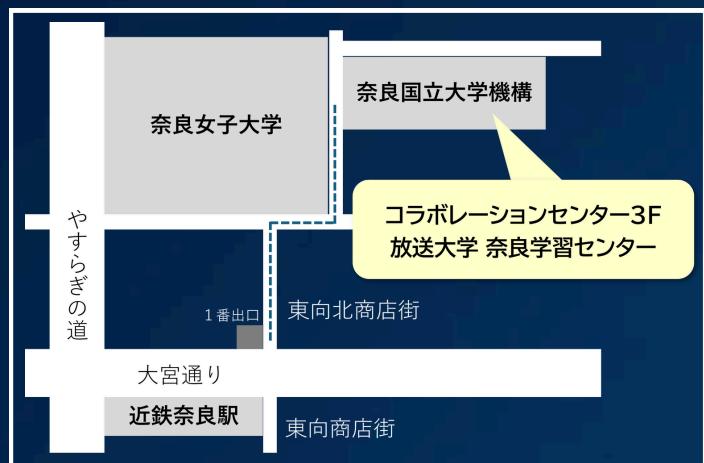
定員 | 60名(先着順)

料金 | 無料

申込 | 右記QRコードより
お申し込みください。
難しい場合は電話でお申し込みください。



難しい場合は電話でお申し込みください。



* 駐車場はございません。公共交通機関によりお越しください。

講 師

毎日新聞大阪本社
社会部専門記者

うづか けん
鶴塚 健 氏

1969年、東京生まれ。1993年、京都大学経済学部卒、2024年、放送大学大学院文化科学研究科（修士課程）修了。毎日新聞入社後、大津支局や社会部などで記者、中東テヘラン特派員、編集制作センター編集部長などを経て2024年4月から現職。

近年は在日外国人の人権問題、戦後80年などをテーマに取材。単著に「イランの野望～浮上するシーア派大国」(集英社)、共著に「SNS暴力～なぜ人は匿名の刃をふるうのか」(毎日新聞出版)、「ヘイトクライムとは何か～連鎖する民族差別犯罪」(KADOKAWA)。龍谷大大学院・大阪産業大非常勤講師。



文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」

主催 放送大学奈良学習センター

共催 奈良国立大学機構奈良カレッジ連携推進センター
リカレント教育推進部門

お問い合わせ先

放送大学奈良学習センター (TEL 0742-20-7870)